

未来への願いを込めてマリア祭



マリア像に祈りをささげる園児ら

海星学院高校とベネディクト幼稚園 室蘭

学校法人海星学院(小林薫理事長)が運営する海星学院高校(香川謙二校長)とベネディクト幼稚園(園長・小林理事長)の2014年度(平成26年度)マリア祭が27日、室蘭市高砂町の同高ベネディクトホールで開かれた。園児と生徒らは世界の子どもたちのためや自分たちの無事卒業を願い祈りをささげた。(石川綾子)

同法人は聖母マリアの愛を身近に感じてもらおうと、「聖母マリアにささげる月」(5月)に合わせ、毎年この時期に実施している。同高の生徒210人と同園の園児84人、保護者らが参加した。

園児と生徒らは「これからもみんなが楽しく過ごせるようにお守りください」、「東日本大震災で住宅を失われた方々が一日も早く生まれ育った地に戻り、明るい未来を期待することができます

ように」、「高校生活を共に過ごした仲間が一人も欠けることなく笑顔で卒業の日を迎えることができますように」と祈願し、マリア像にチューリップやスイセン、バラなどを献花した。

小林理事長は「マリアさまはあなたたちを温かく見守り、大切にしてくれている。感謝を忘れないでください」と語りかけ、聖歌「マリアさまのこころ」を斉唱した。